

米国経済・金融概況 (2022年9月)

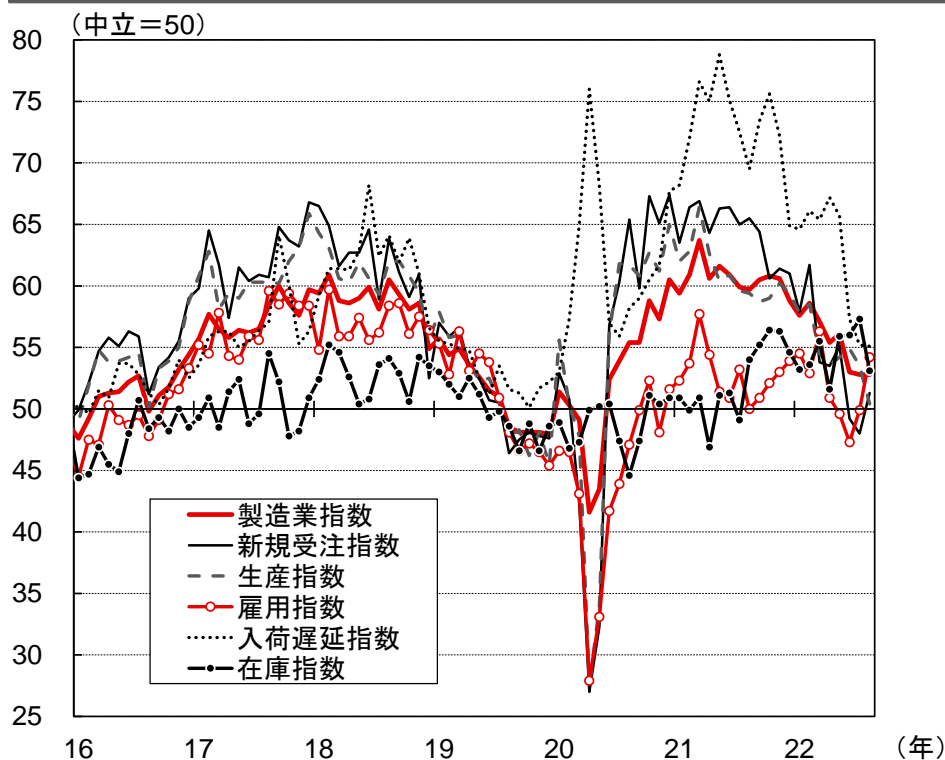
2022年9月19日

経営企画部経済調査室(ニューヨーク)

1. 企業活動

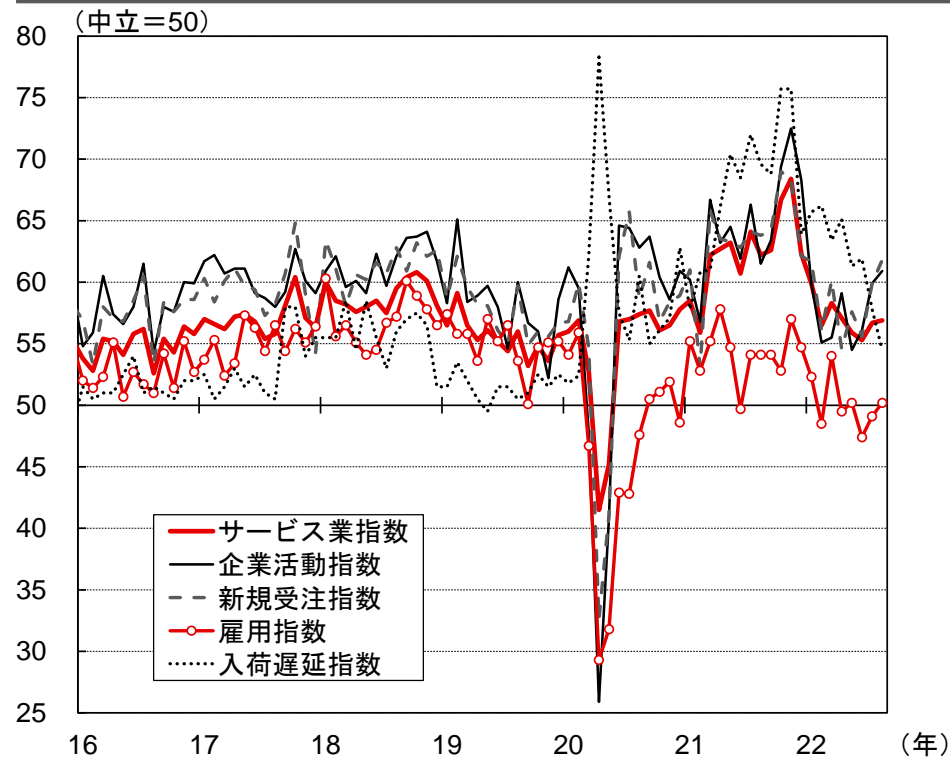
- 製造業の景況感・活動状況を表すISM製造業指数(総合指数)は、8月に52.8と前月から横這い。指数の構成項目をみると、雇用指数(54.2、前月比+4.3)、新規受注指数(51.3、同+3.3)は前月から上昇した一方、在庫指数(53.1、同▲4.2)、生産指数(50.4、同▲3.1)、入荷遅延指数(55.1、同▲0.1)は低下。産業別では全18産業のうち10産業が拡大、7産業が縮小、1産業が横這い(7月は11産業が拡大、7産業が縮小)。
- 8月のISMサービス業指数(総合指数)は56.9(前月比+0.2)と2ヵ月連続で上昇。指数の構成項目をみると、入荷遅延指数(54.5、同▲3.3)は低下した一方、新規受注指数(61.8、同+1.9)、雇用指数(50.2、同+1.1)、企業活動指数(60.9、同+1.0)は上昇。産業別では全18産業のうち14産業が拡大、2産業が縮小、2産業が横這い(7月は13産業が拡大、3産業が縮小、2産業が横這い)。

ISM製造業指数の推移



(資料) 全米供給管理協会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

ISMサービス業指数の推移

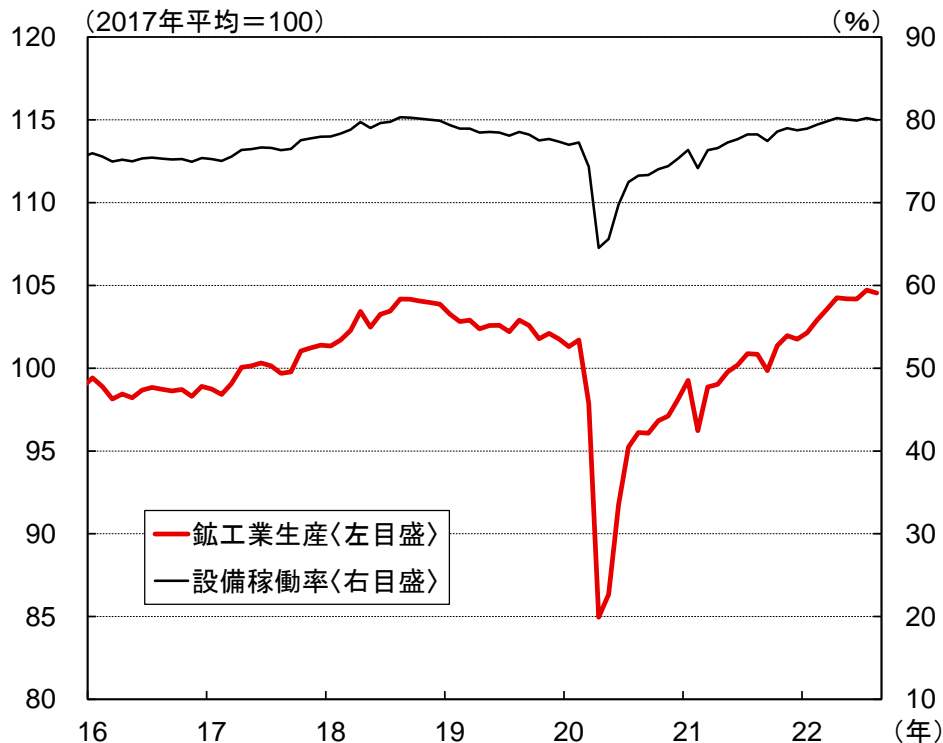


(資料) 全米供給管理協会統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

2. 生産

- 8月の鉱工業生産は前月比▲0.2%と減少(7月:同+0.5%)。産業別にみると、「公益事業(電力・ガス)」は同▲2.3%、「鉱業」は前月から横這い。全体の約7割を占める「製造業」は同+0.1%と小幅増加。うち「機械」は同+1.0%と増加した一方、「自動車・同部品」は同▲1.4%と減少。なお、8月の設備稼働率は80.0%と前月から0.2%ポイント低下。
- 7月の耐久財受注は前月比▲0.1%と5ヵ月ぶりに減少(6月:同+2.3%)。内訳をみると、金属製品(同+1.2%)、コンピューター・電子製品(同+0.8%)、機械(同+0.3%)などが増加した一方、全体の3割程度を占める輸送用機器(同▲0.7%)が減少。設備投資の先行指標であるコア資本財受注(非国防資本財受注、除く航空機)は同+0.3%と5ヵ月連続で増加。

鉱工業生産と設備稼働率の推移



(資料)FRB統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

耐久財受注の推移

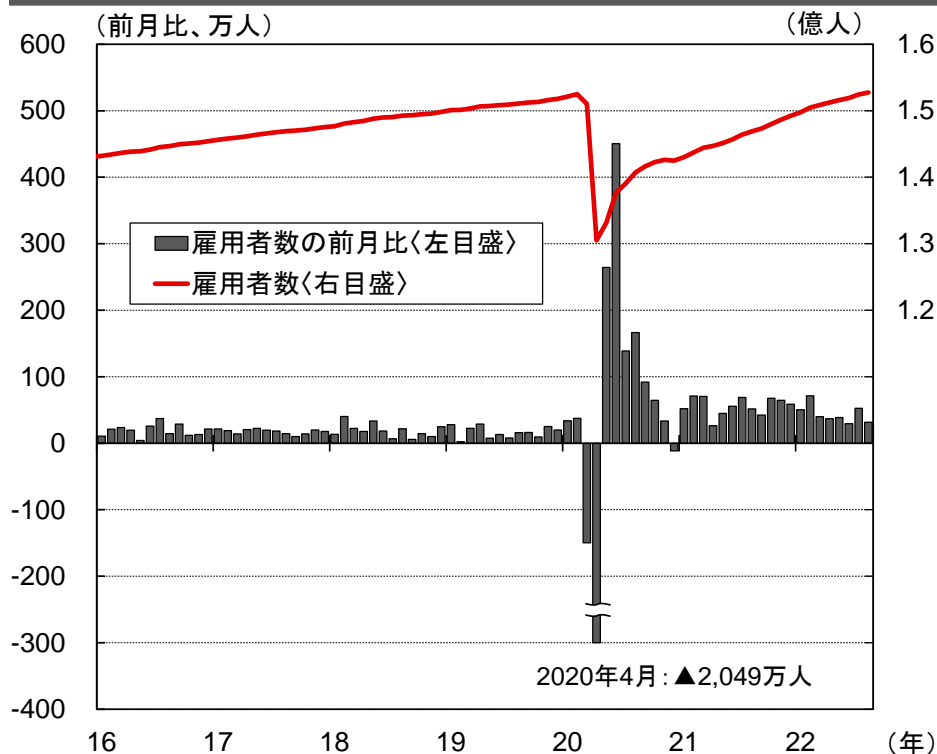


(資料)米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

3. 雇用

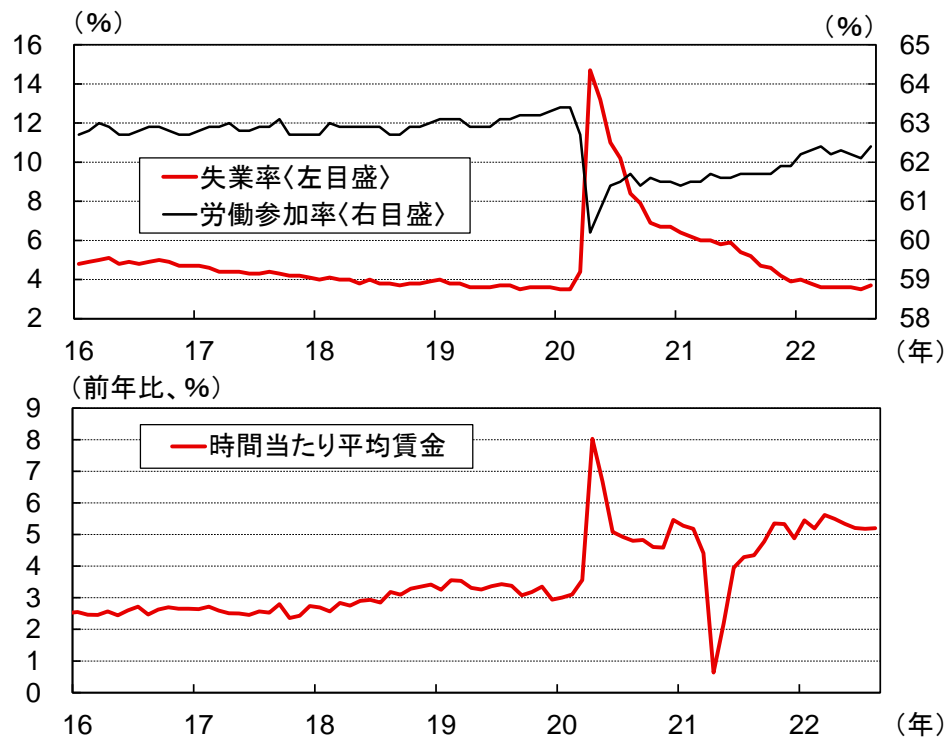
- 8月の非農業部門雇用者数は前月比+31.5万人と、7月(同+52.6万人、改定値)から減速したものの堅調な伸びが継続。業種別にみると、「専門・ビジネスサービス」(同+6.8万人)、「医療」(同+4.8万人)、「小売業」(同+4.4万人)などのサービス業で高い伸び。非農業部門雇用者数はパンデミック前(2020年2月)に対して+24.0万人(+0.2%)。
- 失業率は3.7%(前月比+0.2%ポイント)と7カ月ぶりに上昇。労働参加率は62.4%(前月比+0.3%ポイント)と3カ月ぶりに上昇。時間当たり平均賃金(民間部門)は前年比+5.2%と高い伸びが継続。

非農業部門雇用者数の推移



(資料)米労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

失業率・労働参加率・時間当たり平均賃金の推移

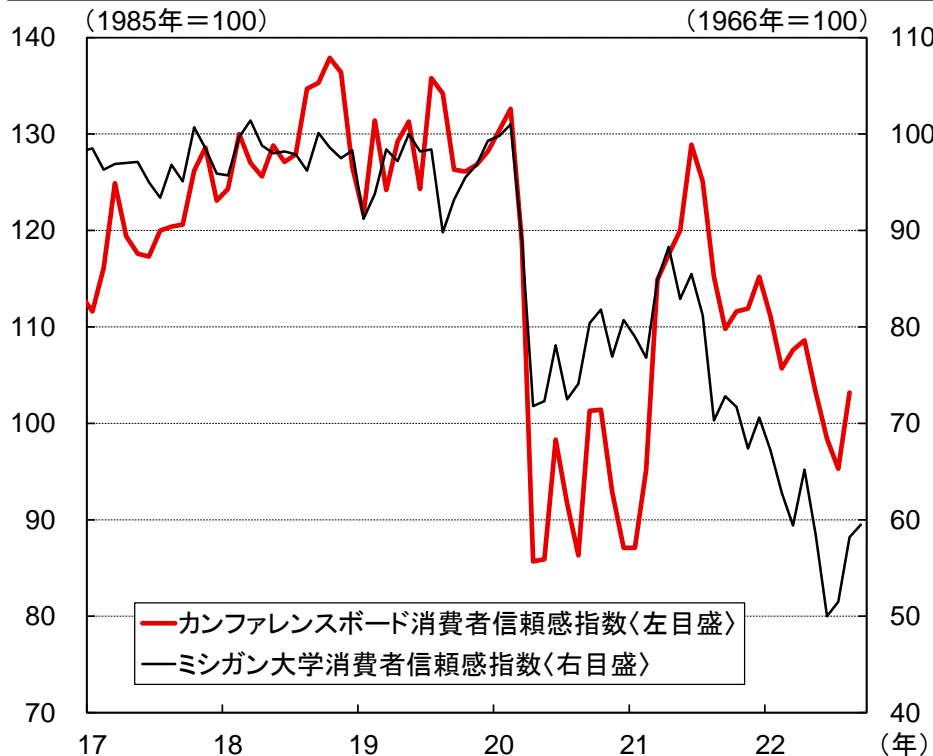


(資料)米労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

4. 個人消費

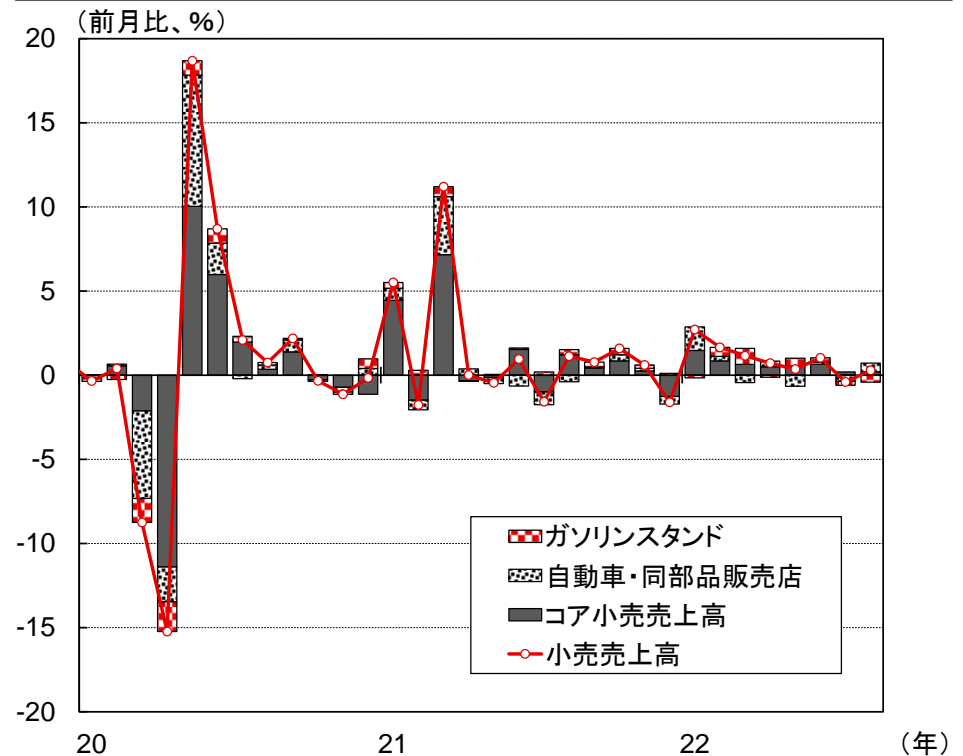
- 8月のカンファレンスボード消費者信頼感指数は103.2(前月比+7.9)と4ヵ月ぶりに上昇。現況指数は145.4(同+5.7)、期待指数は75.1(同+9.5)と夫々上昇。また、9月のミシガン大学消費者信頼感指数(速報値)は59.5(同+1.3)と、3ヵ月連続で上昇。ガソリン価格下落を受けて、消費者信頼感指数は低水準ながらも足元は持ち直し。
- 8月の小売売上高は前月比+0.3%と2ヵ月ぶりに増加(7月:同▲0.4%)。業種別にみると、ガソリン価格下落により「ガソリンスタンド」(同▲4.2%)が減少した一方、「自動車・同部品販売店」(同+2.8%)、「飲食店」(同+1.1%)は増加。「ガソリンスタンド」と「自動車・部品販売店」を除くコア小売売上高は同+0.3%と8ヵ月連続で増加。

消費者信頼感指数の推移



(資料)カンファレンスボード、ミシガン大学統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

小売売上高の推移

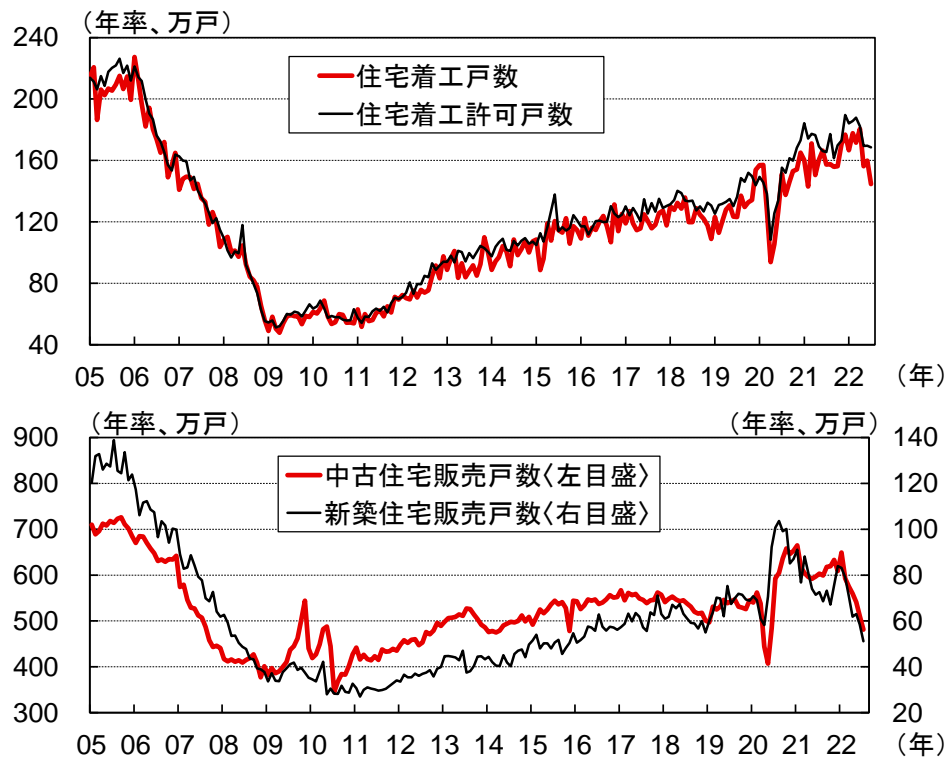


(資料)米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

5. 住宅

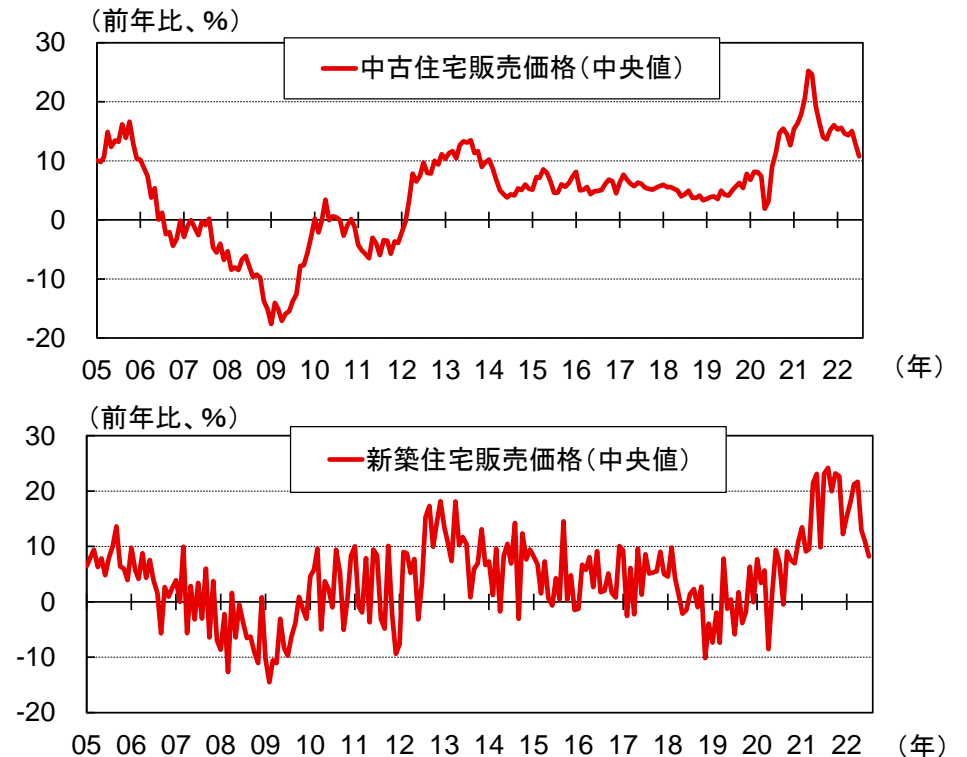
- 7月の住宅着工戸数は前月比▲9.6%の年率144.6万戸(季節調整済)と大幅減少。内訳をみると、一戸建住宅は同▲10.1%、集合住宅(2世帯以上)は同▲8.6%と夫々減少。先行指標である住宅着工許可戸数も同▲0.6%の年率168.5万戸(季節調整済)と減少。
- 7月の住宅販売戸数は、中古住宅が前月比▲5.9%の年率481.0万戸(季節調整済)と6ヵ月連続で減少し、2020年5月以来の低水準。新築住宅販売戸数は同▲12.6%の年率51.1万戸(季節調整済)と2ヵ月連続で減少し、2016年1月以来の低水準。
- 7月の住宅販売価格は中古住宅が403,800ドル(中央値)、前年比+10.8%(6月:同+12.8%)、新築住宅は439,400ドル(中央値)、同+8.2%(6月:同+10.7%)と、前月から伸びが夫々鈍化。

住宅着工戸数・着工許可戸数・住宅販売戸数の推移



(資料) 全米不動産業協会、米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

住宅販売価格の推移



(資料) 全米不動産業協会、米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

6. 物価

- 8月の消費者物価指数は前年比+8.3%(7月:同+8.5%)と2カ月連続で伸びが鈍化したものの、食品とエネルギーを除いたコア指数は同+6.3%と前月(7月:同+5.9%)から伸びが加速。「中古車」(7月:同+6.6%→8月:同+7.8%)、「家賃」(同+5.7%→同+6.2%)等の伸びが加速。
- 8月の生産者物価指数は前年比+8.7%(7月:同+9.8%)と2カ月連続で伸びが鈍化。内訳をみると、「財」は同+12.2%、「サービス」は同+6.6%と夫々伸びが鈍化。食品とエネルギーを除いたコア指数は同+7.3%(7月:同+7.7%)と5カ月連続で伸びが鈍化。

消費者物価指数の推移



(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

生産者物価指数の推移



(資料)米国労働省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

7. 国際収支

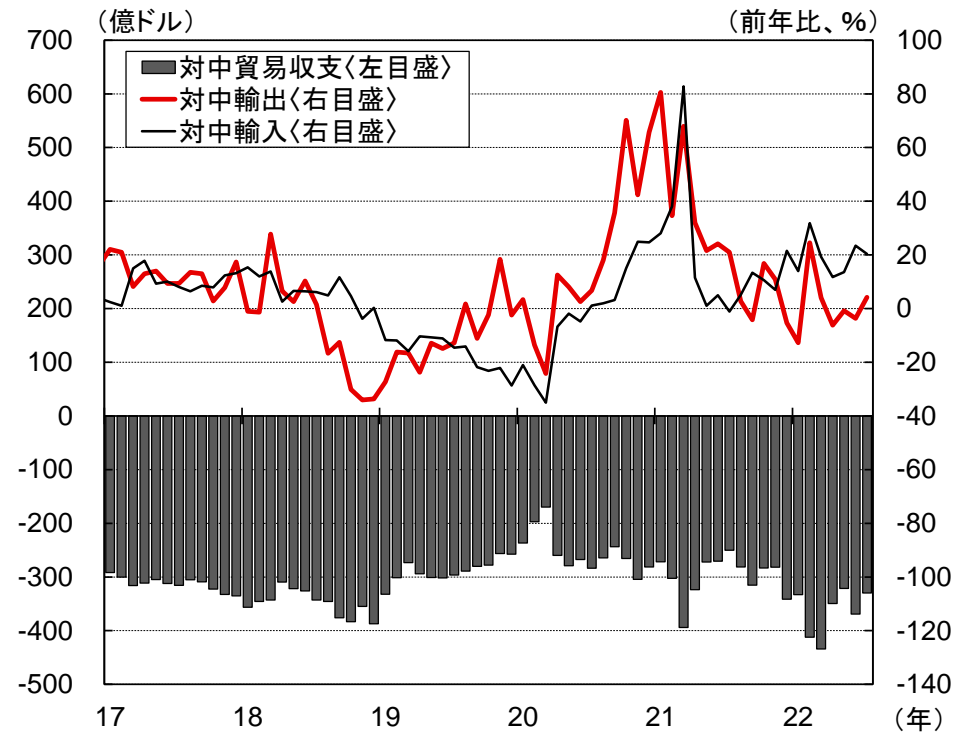
- 7月の貿易収支(財・サービス)は707億ドルの赤字となり、赤字幅は前月比▲12.6%(同▲102億ドル)と4カ月連続で縮小。輸出は同+0.2%と小幅増加した一方、輸入は同▲2.9%と減少。前年比で見ると輸出は+21.1%、輸入は+16.4%。
- 財の貿易収支を国・地域別にみると、米国の貿易赤字(財)の3分の1程度を占める中国との貿易赤字は7月に330億ドルとなり、赤字幅は前月比▲10.6%(同▲39億ドル)と縮小。対中輸出(財)は同+7.5%と増加した一方、対中輸入(財)は同▲6.2%と減少。前年比で見ると、対中輸出(財)は+4.2%、対中輸入(財)は+20.4%。

貿易収支と輸出入(財・サービス)の推移



(注)国際収支ベース。貿易収支は季節調整後。輸出入の前年比も季節調整後の数値を元に算出。
(資料)米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

対中貿易収支と対中輸出入(財)の推移



(注)通関ベース。貿易収支は季節調整後。輸出入の前年比も季節調整後の数値を元に算出。
(資料)米国商務省統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

8. 金融市場動向

- 10年物国債利回りは、FRBが9月のFOMC以降も大幅な利上げを継続し、金融引き締めが長期化するとの見方が強まったことから、本年6月につけたピークを上回り3.5%近くまで上昇。
- ダウ平均株価は、金融引き締めが長期化するとの見方が高まるなかで下落基調で推移。9月13日には、8月のコア消費者物価指数が市場予想を上回る上昇率であったことから大幅に下落。

10年物国債利回りの推移



(資料) Macrobondより三菱UFJ銀行経済調査室作成

ダウ平均株価の推移



(資料) Macrobondより三菱UFJ銀行経済調査室作成

参考表: 主要月次経済指標の推移①

主要月次経済指標の推移

		21年8月	9月	10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
企業活動・生産	ISM 製造業指数	59.7	60.5	60.8	60.6	58.8	57.6	58.6	57.1	55.4	56.1	53.0	52.8	52.8	-
	ISMサービス業指数	62.2	62.6	66.7	68.4	62.3	59.9	56.5	58.3	57.1	55.9	55.3	56.7	56.9	-
	鉱工業生産指数(2012年平均=100)	100.8	99.8	101.4	102.0	101.8	102.1	102.9	103.6	104.3	104.2	104.2	104.7	104.5	-
	前月比(%)	0.0	-1.0	1.5	0.6	-0.2	0.4	0.7	0.7	0.7	-0.1	0.0	0.5	-0.2	-
	設備稼働率(%)	78.2	77.4	78.6	79.0	78.7	78.9	79.4	79.8	80.2	80.0	79.9	80.2	80.0	-
	製造業受注(億ドル)	4,934	4,919	5,009	5,063	5,088	5,205	5,221	5,314	5,350	5,444	5,542	5,485	-	-
	前月比(%)	1.2	▲0.3	1.8	1.1	0.5	2.3	0.3	1.8	0.7	1.8	1.8	▲1.0	-	-
	うち耐久財受注(億ドル)	2,506	2,468	2,505	2,541	2,565	2,644	2,625	2,643	2,654	2,675	2,736	2,732	-	-
	前月比(%)	1.6	▲1.5	1.5	1.4	0.9	3.1	▲0.7	0.7	0.4	0.8	2.3	▲0.1	-	-
雇用・個人消費	非農業部門雇用者数(前月比、万人)	51.7	42.4	67.7	64.7	58.8	50.4	71.4	39.8	36.8	38.6	29.3	52.6	31.5	-
	時間当たり平均賃金(ドル)	30.76	30.92	31.11	31.23	31.38	31.56	31.60	31.75	31.86	31.98	32.11	32.26	32.36	-
	前年比(%)	4.3	4.8	5.4	5.3	4.9	5.4	5.2	5.6	5.5	5.3	5.2	5.2	5.2	-
	失業率(%)	5.2	4.7	4.6	4.2	3.9	4.0	3.8	3.6	3.6	3.6	3.6	3.5	3.7	-
	個人所得(年率、億ドル)	209,163	207,198	208,849	210,250	211,201	211,251	212,618	213,847	214,774	216,041	217,494	217,964	-	-
	前月比(%)	0.4	▲0.9	0.8	0.7	0.5	0.0	0.6	0.6	0.4	0.6	0.7	0.2	-	-
	個人消費(年率、億ドル)	159,911	160,889	163,095	163,909	162,423	165,433	166,358	168,312	169,049	169,916	171,606	171,843	-	-
	前月比(%)	1.1	0.6	1.4	0.5	-0.9	1.9	0.6	1.2	0.4	0.5	1.0	0.1	-	-
	貯蓄率(%)	9.8	8.1	7.5	7.6	8.7	5.8	5.8	5.3	5.2	5.2	5.0	5.0	-	-
	小売売上高(億ドル)	6,260	6,309	6,409	6,447	6,344	6,516	6,623	6,700	6,747	6,771	6,841	6,813	6,833	-
	前月比(%)	1.1	0.8	1.6	0.6	▲1.6	2.7	1.7	1.2	0.7	0.4	1.0	▲0.4	0.3	-
	自動車販売台数(年率、万台)	1,309	1,229	1,305	1,304	1,254	1,505	1,398	1,341	1,451	1,277	1,302	1,333	1,318	-
前月比(%)	▲10.8	▲6.1	6.2	▲0.1	▲3.8	20.0	▲7.1	▲4.0	8.2	▲12.0	2.0	2.4	▲1.1	-	
カンファレンスボード消費者信頼感指数	115.2	109.8	111.6	111.9	115.2	111.1	105.7	107.6	108.6	103.2	98.4	95.3	103.2	-	
ミシガン大学消費者信頼感指数	70.3	72.8	71.7	67.4	70.6	67.2	62.8	59.4	65.2	58.4	50.0	51.5	58.2	59.5	

(資料) 各種統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

参考表: 主要月次経済指標の推移②

主要月次経済指標の推移

		21年8月	9月	10月	11月	12月	22年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
住宅	住宅着工戸数(年率、万戸)	158	156	156	171	177	178	178	172	181	156	160	145	-	-
	前月比(%)	0.2	▲1.1	0.3	9.1	3.6	▲5.8	6.7	▲3.4	5.2	▲13.5	2.4	▲9.6	-	-
	中古住宅販売戸数(年率、万戸)	599	618	619	633	609	649	593	575	560	541	511	481	-	-
	前月比(%)	▲0.7	3.2	0.2	2.3	▲3.8	6.6	▲8.6	▲3.0	▲2.6	▲3.4	▲5.5	▲5.9	-	-
物価	新築住宅販売戸数(年率、万戸)	69	73	67	76	84	83	79	71	62	63	59	51	-	-
	前月比(%)	▲5.5	6.7	▲8.3	12.7	11.0	▲1.0	▲4.9	▲10.5	▲12.4	1.8	▲7.1	▲12.6	-	-
	消費者物価指数(1982~84年=100)	273.6	274.3	276.6	277.9	278.8	281.1	283.7	287.5	289.1	292.3	296.3	296.3	296.2	-
	前月比(%)	0.3	0.4	0.9	0.7	0.6	0.6	0.8	1.2	0.3	1.0	1.3	▲0.0	0.1	-
国際収支	前年比(%)	5.3	5.4	6.2	6.8	7.0	7.5	7.9	8.5	8.3	8.6	9.1	8.5	8.3	-
	生産者物価指数(2009年11月=100)	128.8	129.1	130.1	131.1	131.3	133.1	134.6	137.3	138.2	139.4	140.9	140.4	140.0	-
	前月比(%)	0.9	0.5	0.7	1.0	0.6	1.2	1.1	1.7	0.5	0.8	1.0	▲0.4	▲0.1	-
	前年比(%)	8.7	8.8	8.9	9.9	10.0	10.1	10.4	11.7	11.2	11.1	11.3	9.8	8.7	-
輸出(財、億ドル)	輸出(財、億ドル)	1,495	1,445	1,576	1,565	1,594	1,569	1,606	1,704	1,768	1,798	1,833	1,830	-	-
	輸入(財、億ドル)	2,382	2,406	2,439	2,548	2,599	2,653	2,675	2,968	2,839	2,840	2,826	2,741	-	-
	貿易収支(財、億ドル)	▲887	▲962	▲862	▲983	▲1,005	▲1,084	▲1,069	▲1,264	▲1,070	▲1,042	▲993	▲911	-	-
	貿易収支(財・サービス、億ドル)	▲714	▲783	▲682	▲780	▲789	▲880	▲878	▲1,069	▲867	▲859	▲809	▲707	-	-

(注)『消費者物価指数』とその『前年比』、『生産者物価指数』とその『前年比』は季節調整前。

(資料) 各種統計より三菱UFJ銀行経済調査室作成

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記して下さい。

会社名 : 株式会社三菱UFJ銀行 経済調査室(ニューヨーク)
1251 Avenue of the Americas, New York, NY 10020, USA

照会先 : 岡田 知恵 e-mail : cokada-wighe@us.mufg.jp